

# 貸 借 対 照 表

(2021年3月31日現在)

第71期

ENEOSオーシャン株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
<b>資 産 の 部</b>	<b>103,923,859</b>	<b>負 債 の 部</b>	<b>36,326,563</b>
<b>流 動 資 産</b>	<b>( 42,597,389 )</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>( 11,922,123 )</b>
現 金 預 金	6,278,031	海 運 業 未 払 金	5,594,796
海 運 業 未 収 金	2,631,975	一年以内に返済する長期借入金	3,247,536
預 託 金	20,343,151	リ ー ス 債 務	743,400
立 替 金	1,003,181	未 払 金	267,380
貯 蔵 品	1,062,654	未 払 法 人 税 等	5,473
前 払 費 用	833,394	代 理 店 債 務	29,383
代 理 店 債 権	376,735	預 り 金	41,146
未 収 金	568,605	前 受 金	1,518,944
未 収 還 付 法 人 税 等	235,379	賞 与 引 当 金	474,063
短 期 貸 付 金	8,015,937		
リ ー ス 債 権	1,248,058		
そ の 他 の 流 動 資 産	284		
<b>固 定 資 産</b>	<b>( 61,326,470 )</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>( 24,404,439 )</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>[ 27,590,612 ]</b>	長 期 借 入 金	15,423,792
船 舶	17,675,415	リ ー ス 債 務	7,990,563
建 物	251,535	退 職 給 付 引 当 金	518,759
構 築 物	4,715	特 別 修 繕 引 当 金	135,365
工 具 器 具 備 品	46,033	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	51,390
車 両 運 搬 具	0	そ の 他 の 固 定 負 債	284,568
土 地	100,727		
リ ー ス 資 産	8,659,844		
建 設 仮 勘 定	852,340		
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>[ 112,245 ]</b>	<b>純 資 産 の 部</b>	<b>67,597,296</b>
借 地 権	30,237	<b>株 主 資 本</b>	<b>( 67,142,422 )</b>
ソ フ ト ウ ェ ア	82,007	<b>資 本 金</b>	<b>[ 4,000,000 ]</b>
		<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>[ 21,162,306 ]</b>
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>[ 33,623,612 ]</b>	そ の 他 資 本 剰 余 金	21,162,306
投 資 有 価 証 券	1,252,576	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>[ 41,980,116 ]</b>
関 係 会 社 株 式	5,302,111	利 益 準 備 金	1,072,000
従 業 員 長 期 貸 付 金	230	そ の 他 利 益 剰 余 金	40,908,116
長 期 貸 付 金	15,397,475	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	35,154
長 期 前 払 費 用	232,408	別 途 積 立 金	3,800,000
前 払 年 金 費 用	124,085	繰 越 利 益 剰 余 金	37,072,962
リ ー ス 債 権	9,702,522		
繰 延 税 金 資 産	1,286,972	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>( 454,873 )</b>
そ の 他 の 投 資	353,831	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	454,873
貸 倒 引 当 金	△ 28,600		
<b>資 産 合 計</b>	<b>103,923,859</b>	<b>負 債 お よ び 純 資 産 合 計</b>	<b>103,923,859</b>

# 損 益 計 算 書

〔 自 2020年 4月 1日 〕  
〔 至 2021年 3月31日 〕

第71期

E N E O S オ ー シ ャ ン 株 式 会 社

	千円	千円
海 運 業 収 益		52,749,495
運賃	25,884,076	
貸船料	24,985,140	
その他海運業収益	<u>1,880,278</u>	
海 運 業 費 用		47,721,402
運航費用	11,075,922	
船費	6,028,144	
借船料	30,161,829	
その他海運業費用	<u>455,506</u>	
海 運 業 利 益		5,028,093
一 般 管 理 費		<u>2,554,461</u>
営 業 利 益		2,473,632
営 業 外 収 益		
受取利息	486,028	
受取配当金	1,615,458	
為替差益	226,789	
その他	<u>12,915</u>	2,341,191
営 業 外 費 用		
支払利息	277,161	
その他	<u>154</u>	277,315
経 常 利 益		<u>4,537,507</u>
特 別 利 益		
関係会社清算益	<u>23,840</u>	23,840
税 引 前 当 期 純 利 益		4,561,348
法人税、住民税及び事業税		113,900
法人税等調整額		<u>106,870</u>
当 期 純 利 益		4,340,577

# 個別注記表

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準および評価方法

#### ① 有価証券の評価基準および評価方法

ア. 子会社株式および関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

イ. その他有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。

(評価差額は全部純資産直入法により処理しております)

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

#### ② たな卸資産の評価基準および評価方法

先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)を採用しております。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産

定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は次の通りであります。

(リース資産を除く)

船舶 15年

建物 2～42年

#### ② 無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(リース資産を除く)

#### ③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

#### ④ 長期前払費用

均等償却によっております。

### (3) 引当金の計上基準

#### ① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### ② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支払に備えるため、支給見込額を計上しております。

#### ③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

#### ④ 特別修繕引当金

船舶の特別修繕に要する費用の支出に備えるため、修繕見込額を計上しております。

#### ⑤ 役員退職慰労引当金

役員に対する退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### ① 海運業収益の計上基準

航海の経過日数に基づいて収益を計上する航海日割基準を採用しております。

#### ② 消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

## 2. 表示方法の変更

当事業年度より、「会計上の見積りの開示に関する会計基準」(企業会計基準第31号 2020年3月31日)を適用しております。

## 3. 会計上の見積りに関する注記

### (1) 航海日割基準による運賃計上高

#### ① 当事業年度の計算書類に計上した金額

1,169,298千円

#### ② 計算書類利用者の理解に資するその他の情報

##### ・算出方法

顧客との間で締結した貨物運送契約に従って貨物を運送することによる運賃収益については、航海の進捗度を予定総航海日数の事業年度末までの割合に基づき算定し、航海日割基準によって運賃を計上しています。

##### ・翌事業年度の計算書類に与える影響

主要な仮定である予定総航海日数は、不確実性を伴っており、悪天候や自然災害及び顧客からの荷揚地変更の要請等による航海日程の変更が生じた場合、翌会計年度の運賃に影響を及ぼす可能性があります。

#### 4. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	24,594,801 千円
(2) 子会社および関連会社の借入金等に対する保証債務	2,747,054 千円
(3) 関係会社に対する金銭債権および金銭債務	
①金銭債権	
ア. 短期金銭債権	10,847,926 千円
イ. 長期金銭債権	25,099,997 千円
②金銭債務	
ア. 短期金銭債務	3,912,158 千円

#### 5. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との取引高	
①営業取引	
ア. 海運業収益	13,998,220 千円
イ. 海運業費用	26,763,649 千円
ウ. 一般管理費	5,100 千円
②営業取引以外の取引	2,029,406 千円

#### 6. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の数	
普通株式	8,504,069 株

#### (2) 配当に関する事項

##### ①配当支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 千円	1株当たり配当額 円	効力発生日
2020年6月23日 定時株主総会	普通株式	680,445	80.00	2020年6月24日

##### ②基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 千円	1株当たり配当額 円	基準日	効力発生日
2021年6月22日 定時株主総会	普通株式	680,325	80.00	2021年3月31日	2021年6月23日

#### 7. 税効果会計に関する注記

#### (1) 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

##### 繰延税金資産

特定外国子会社課税留保金	965,090 千円
退職給付引当金	149,408 千円
賞与引当金	138,236 千円
特別修繕引当金	37,859 千円
用船解約金	278,405 千円
合併受入時価評価差額	557,061 千円
その他	326,215 千円

繰延税金資産小計 2,452,277 千円

評価性引当額 △ 369,324 千円

繰延税金資産合計 2,082,952 千円

##### 繰延税金負債

前払年金費用	△ 36,183 千円
固定資産圧縮積立金	△ 54,257 千円
合併受入時価評価差額	△ 518,299 千円
その他有価証券評価差額金	△ 187,240 千円

繰延税金負債合計 △ 795,980 千円

繰延税金資産の純額 1,286,972 千円

## 8. 金融商品に関する注記

### (1) 金融商品の状況に関する事項

設備投資計画に照らして、必要な資金はグループ会社および銀行より固定金利により調達しております。一時的な余裕資金は、グループ会社へ預託し、また、運転資金必要時にはグループ会社より預託金の返還を受けております。

### (2) 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、投資有価証券の一部（貸借対照表計上額53,513千円）及び関係会社株式（貸借対照表計上額5,302,111千円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、次表に含めておりません。

	貸借対照表 計上額(*1)	時価(*1)	差額
	千円	千円	千円
① 現金預金	6,278,031	6,278,031	-
② 預託金	20,343,151	20,343,151	-
③ 短期貸付金 (*2)	3,497,877	3,497,877	-
④ 投資有価証券	1,199,062	1,199,062	-
⑤ 長期貸付金 (*2)	19,915,535	21,391,780	1,476,245
⑥ リース債権 (*3)	10,950,580	11,350,258	399,678
⑦ 長期借入金 (*4)	(18,671,328)	(19,278,355)	607,027
⑧ リース債務 (*5)	(8,733,963)	(8,961,976)	228,013

(\*1) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

(\*2) 一年以内に回収予定の長期貸付金は、「長期貸付金」に含めて表示しております。

(\*3) 一年以内に回収予定のリース債権は、「リース債権」に含めて表示しております。

(\*4) 一年以内に返済する長期借入金は、「長期借入金」に含めて表示しております。

(\*5) 一年以内に返済するリース債務は、「リース債務」に含めて表示しております。

### (注1) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

#### ①現金預金、②預託金、③短期貸付金

これらは、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

#### ④投資有価証券

投資有価証券の時価については、取引所の価格によっております。

#### ⑤長期貸付金

長期貸付金の時価については、一定の期間ごとに分類し、与信管理上の信用リスク区分ごとに、その将来キャッシュ・フローを国債の利回り等適切な指標に信用スプレッドを上乗せした利率で割り引いた現在価値により算出しております。

#### ⑥リース債権

リース債権の時価については、一定の期間ごとに分類し、与信管理上の信用リスク区分ごとに、その将来キャッシュ・フローを国債の利回り等適切な指標に信用スプレッドを上乗せした利率で割り引いた現在価値により算出しております。

#### ⑦長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算出する方法によっております。

#### ⑧リース債務

リース債務の時価については、元利金の合計額を同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算出する方法によっております。

9. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社および法人主要株主等

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関係内容		取引の内容	取引金額 千円	科目	期末残高 千円
			役員の兼任等	事業上の関係				
親会社	ENEOS(株)	被所有 直接 81.08%	有	海上輸送サービスの提供等	貨物の輸送 (*1)	10,819,166	海運業未収金	648,656
					燃料油の購入 (*2)	2,885,872	海運業未払金	451,154
					業務の受託 (*3)	673,195	—	—
					債務被保証 (*4)	18,671,328	—	—

取引条件および取引条件の決定方針等

上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておりません。

(\*1) 価格その他の取引条件については、年度想定コストに一定のマージンを加算した金額を基に算定した用船料を契約に定めております。

(\*2) 購入価格は、市場を勘案して両社で協議の上、決定しております。

(\*3) 業務受託料については、「業務委託契約書」を締結し、実際の発生費用に基づき、合理的な水準で決定しております。

(\*4) 債務被保証は、当社の借入債務に対する保証予約であります。

(2) 子会社及び関連会社等

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関係内容		取引の内容	取引金額 千円	科目	期末残高 千円		
			役員の兼任等	事業上の関係						
子会社	Liberian Jerboa Transports Inc. 他17社	所有 直接100%	有	用船契約	裸用船(貸船) (*1)	2,078,890	海運業未払金	3,182,227		
					定期用船(借船) (*1)	23,130,833				
				業務受託	業務の受託 (*2)	313,200				
				用船契約	船費等の立替払 (*3)	15,545,618	立替金	821,091		
					船舶のリース債権の回収 (*4)	1,236,481	リース債権(一年内)	1,248,058		
				資金の貸付	資金の貸付	貸付金の回収 (*5)	3,531,829	長期貸付金	11,572,608	
						利息の受取 (*5)	271,915	—	—	
						債務の保証	債務保証 (*6)	118,562	—	—
						貸付金の回収 (*5)	386,564	短期貸付金	681,973	
				ENEOS Ocean Asia Pte Ltd.	所有 直接100%	無	資金の貸付	利息の受取 (*5)	85,049	長期貸付金
—	—	—								
関連会社	S&Y Shipping S.A.	所有 直接50%	有	債務の保証	債務保証 (*6)	2,628,492	—	—		

取引条件および取引条件の決定方針等

上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておりません。

(\*1) 価格その他の取引条件については、契約に定めた対象経費にマージンを加算した金額によっております。

(\*2) 業務受託料については、「業務委託契約」を締結し、実際の発生費用に基づき、合理的な水準で決定しております。

(\*3) 立替払とは、子会社が所有する船舶を維持管理するために生じる費用(船費等)の立替であります。

(\*4) リース料については、対象資産のコスト相当額を勘案して計算しております。

(\*5) 資金の貸付については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(\*6) 金融機関に対して子会社および関連会社の借入および為替予約取引について債務保証を行っております。なお、保証料は受領しておりません。

## (3) 兄弟会社等

属性	会社等の名称	議決権等の 所有(被所有) 割合	関係内容		取引の内容	取引金額 千円	科目	期末残高 千円
			役員の兼任 等	事業上の関係				
親会社の子会社	日本グローバル タンカー㈱	無	無	用船契約	定期用船(貸船) (*1)	7,065,504	前受金	452,340
					原油の海上輸送 (*2)	7,067,834	海運業未収金	1,046,589
				海上輸送	業務の受託(*3)	235,725	—	—
					燃料の購入(*4)	1,449,020	海運業未払金	161,173
	ENEOS グループ㈱	無	無	用船契約	定期用船(貸船) (*5)	2,966,792	前受金	313,159
	㈱ジャパン ガスエナジー	無	無	用船契約	定期用船(貸船) (*5)	1,955,937	前受金	172,299
	ENEOS ファイナンス㈱	無	無	グループ 金融	資金の預託 (*6)(*7)	4,796,159	預託金	20,342,784
					利息の受取(*6)	10,794	—	—
					借入金の返済(*8)	3,607,536	短期借入金	3,247,536
					利息の支払(*8)	108,535	長期借入金	15,423,792

## 取引条件および取引条件の決定方針等

上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておりません。

- (\*1) 価格その他の取引条件については、契約に定めた対象経費にマージンを加算した金額によっております。
- (\*2) 海上運賃は、市場および総原価を勘案して両社協議の上決定しております。
- (\*3) 業務受託料については、「業務委託契約」を締結し、実際の発生費用に基づき、合理的な水準で決定しております。  
なお、未収金には当該業務受託にともなう港費等の立替が含まれております。
- (\*4) 購入価格は、市場を勘案して両社で協議の上、決定しております。
- (\*5) 用船料は、市場を勘案して両社協議の上決定しております。
- (\*6) 資金の預託については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
- (\*7) 当該取引金額は、日々の資金決済にともなう貸付のため、当期首残高と当期末残高の差異を表示しております。
- (\*8) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

## 10. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額	7,948 円	81 銭
(2) 1株当たりの当期純利益	510 円	41 銭

本計算書類中の記載金額は、千円未満を切り捨て表示しております。